

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 21 年 7 月 2 日 (2009.7.2)

【公開番号】特開 2008-301508 (P2008-301508A)
 【公開日】平成 20 年 12 月 11 日 (2008.12.11)
 【年通号数】公開・登録公報 2008-049
 【出願番号】特願 2008-176451 (P2008-176451)
 【国際特許分類】

H 0 4 N 5/91 (2006.01)

H 0 4 N 5/85 (2006.01)

G 1 1 B 20/10 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 5/91 Z

H 0 4 N 5/85 Z

G 1 1 B 20/10 H

【手続補正書】

【提出日】平成 21 年 5 月 20 日 (2009.5.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

著作権管理情報が付随しているコンテンツを記録媒体から再生して出力するコンテンツ再生装置において、

前記記録媒体から前記コンテンツを再生する再生手段と、

前記再生手段において再生された前記コンテンツを出力する出力手段と、

前記コンテンツに付随している著作権管理情報に基づき、前記複数の出力手段の各々から出力するコンテンツのコピー制御情報を制御する制御手段とを備え、

前記制御手段は、高画質の前記コンテンツを解像度制限することなくコピー禁止として前記出力手段より出力する第一の状態と、前記コンテンツを低画質でコピーワンスまたはコピーフリーとして前記出力手段より出力する第二の状態とを有することを特徴とするコンテンツ再生装置。

【請求項 2】

著作権管理情報が付随しているコンテンツを記録媒体から再生して出力するコンテンツ再生方法において、

前記記録媒体から前記コンテンツを再生し、

前記コンテンツの付随している著作権管理情報に基づき、再生された前記コンテンツを出力し、

前記出力は、高画質の前記コンテンツを解像度制限することなくコピー禁止として出力する第一の状態と、前記コンテンツを低画質でコピーワンスまたはコピーフリーとして出力する第二の状態とを有することを特徴とするコンテンツ再生方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】コンテンツ再生装置及びコンテンツ再生方法